

応募の詳細

(第33回テレコムシステム技術賞)

■応募資格：

論文／著書を執筆した個人またはグループ（自薦、他薦は問いません）。

■対象となる作品の条件：

論文・公開された資料（学会誌、国際会議、[標準化も含む]、雑誌等に発表ないし採録が決定したもの）または著書で、下記に示す事項に該当するもの。

情報通信の基礎理念の研究	最近5年以内に発表されたもの (平成24年1月1日以降に発表されたもの)
情報通信システムの研究、開発、応用	最近5年以内に発表されたもの (平成24年1月1日以降に発表されたもの)
国際標準化活動にかかわるもの	最近10年以内(平成19年1月1日以降)に電気通信に関する国際標準として採用された、または標準化の方向付けに貢献したものの

- 学会誌に掲載された論文が望ましい（国際会議での発表に関してはそれに準ずる扱いとします。）
- 過去に不採録となった作品で再応募される場合は、指定の様式にて再応募の主旨等（前回との差分や再応募の動機等）を明記し、応募用紙等の必要書類に同封してご郵送ください。
- 採録が決定しており、これから掲載されるものは「採録通知」を応募用紙等の必要書類に同封してご郵送ください。
- 1件につき1編のみの論文、資料、著書を応募することができます。（応募の際に、参考となる論文、資料、著書を添付しても構いませんが、これらは審査対象とはなりません）。

■応募に必要な書類：

1. 応募用紙 ※記入済みのPDF版を[専用ページ](#)より送信してから、印刷版を郵送のこと
2. 応募作品（論文／著書）2部
3. 本文要旨（800字以内）※書式は任意
4. 推薦文（任意）※
5. 採録通知（掲載予定の場合のみ）
6. 再応募の主旨等（該当作品の場合のみ）※書式あり

※「情報通信の基礎理念の研究」「情報通信システムの研究・開発・応用」「国際標準化活動にかかわるもの」については、その旨を推薦文に明記してください。

[宛先] 〒103-0013 東京都中央区中央人形町二郵便局留

(公財) 電気通信普及財団 論文募集係

※宅配便でお送りになる場合は「事務局」へご相談下さい。

■応募締切：平成29年9月30日（消印有効）

■注意事項：

- 提出書類に不備・不足がある場合は応募を受け付けない場合があります。ご注意ください。
- 応募書類等の返却はいたしません。
- 応募作品の著作権には十分に配慮してください。

応募用紙の記入方法

- ◆論文名：応募する論文／著書名をご記入ください。
※過去に不採択となった作品で再応募される場合は、論文名の前に（再）と追記
※審査の参考となる論文（関連論文）は記入しないでください。
- ◆分類：作品内容を表すキーワードをご記入ください（6つ以内）。
- ◆目次：大項目のみご記入ください。
- ◆発表形態：プルダウンメニューから、〈書籍〉〈国内学会誌〉〈海外学会誌〉〈国内会議〉〈国際会議〉〈その他〉のいずれか選択。
選択した発表形態によって、記入する項目が異なります（下記参照）。

選択した発表形態	記入する項目
書籍	「出版社名」「発行年月」「執筆年月」「頁数」
国内／海外学会誌	「雑誌名／学会誌名」「発行年月」「執筆年月」「頁数」
国内／国際会議	「学会および会議名」「発表年月」
その他	「雑誌名学／会誌名」欄に具体的な発表の内容を記入

- ◆著者：応募作品の受賞対象者となる「著者名」をご記入ください。
外国名の方は英語表記を、フリガナ欄に読み仮名をご記入ください。
「所属／役職」は正式名称をご記入ください。
“略称”、データベースに登録しますので“同上”は不可とさせていただきます。

(例) 学部学生：〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇年
大学院生：〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇課程〇年
- ◆受賞歴：受賞した論文賞等のタイトル及び論文タイトルをご記入ください。
執筆者が複数の場合は全員分を記入ください。
- ◆連絡先：応募に関するお問い合わせ先、審査結果の連絡先をご記入ください。
「ご自宅」「会社又は大学」のいずれかを選択してください。
※平成30年2月～3月に審査結果を受け取れる住所をご記入ください。

備考：応募用紙を印刷する際、文字が枠内に納まっていない状態で結構です。
(事前に送信いただくPDFから記入されているデータをデータベースに登録しております。)

お問い合わせ先「事務局」

電話番号：03-3663-8024（電気通信普及財団賞事務局 専用ダイヤル）

電子メール：tafcontact@icr.co.jp

電気通信普及財団賞の事務局運営に係わる業務は、公益財団法人電気通信普及財団が株式会社情報通信総合研究所に委託しております。